

事務局だより

1. 昭和61年度総会

昭和61年9月20日（明治学院大学横浜校舎における第53回大会時に同校で開催）

総会議題

1. 開会

2. 議長選出

3. 事業報告

(1) 会員異動状況

(2) 会費納入状況

(3) 公開シンポジウム開催について

(4) 機関誌発行について

(5) 会員名簿発行について

4. 日本学術会議心理学研連絡会報告

5. 心理学諸学会間連絡会報告

6. 国際心理学会記念基金運営委員会報告

7. 第52回大会会計報告

8. 昭和60年度決算

9. 昭和61年度予算

10. 賛助会員の件

11. 名誉会員推薦について

12. 次期大会開催校挨拶

13. その他

14. 閉会

昭和60年度決算報告

収 入			支 出		
項 目	実 行 額	予 算 額	項 目	実 行 額	予 算 額
前年度繰越金	-144,011	-144,011	第52回大会補助費	400,000	400,000
学 会 費	3,319,500	2,577,500	シンポジウム費	79,190	60,000
過 年 度 分	(817,000)	(250,000)	印 刷 費	1,132,210	1,200,000
本 年 度 分	(2,502,500)	(2,327,500)	機 関 誌	(1,020,550)	(1,000,000)
雑 収 入	49,465	50,000	そ の 他	(11,660)	(200,000)
			通 信 費	314,935	400,000
			機 関 誌, 名 簿	(179,800)	(200,000)
			一 般	(135,135)	(200,000)
			「さいころじすと」	71,672	40,000
			費		
			諸学会連絡会費	12,000	10,000
			運営委員会費	0	0
			事務局費	277,680	250,000
			アルバイト費	58,000	50,000
			積立金(名簿)	0	0
			機関誌編集費	30,000	30,000
			予 備 費	22,500	43,489
			次年度繰越金	826,767	0
合 計	3,224,954	2,483,489	合 計	3,224,954	2,483,489

上記の通り相違ありません。

昭和61年8月28日

大久保康彦 印

鳴澤 実 印

昭和61年度予算

収 入		支 出	
項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
前年度繰越金	826,767	第53回大会補助費	400,000
学会費	2,935,000	シンポジウム費	90,000
過年度分	(100,000)	印刷費	1,400,000
本年度分	(2,835,000)	機関誌	(1,200,000)
	4500×900×0.7	その他	(200,000)
雑収入	50,000	通信費	500,000
		機関誌名簿	(300,000)
		一般	(200,000)
		「さいころじすと」費	40,000
		諸学会間連絡会費	10,000
		事務局費	250,000
		アルバイト費	50,000
		積立金(名簿)	200,000
		機関誌編集費	30,000
		「ミニ通信」費	100,000
		名簿作成費	700,000
		予備費	41,767
合 計	3,811,767	合 計	3,811,767

日本応用心理学会第52回大会決算報告

昭和60年8月29日, 30日
於: 岩手大学人文社会科学部

収 入		支 出	
大会補助費	400,000	印刷費	1,184,000
大会参加費	1,320,000	通信発送費	487,540
	内訳 予約	講師謝金記念品等	131,500
	当日 正会員	懇親会関係費	665,000
	臨時	アルバイト謝金	427,000
	学生	大会運営費	87,264
	2×1,000	会議費	105,000
論文掲載料	550,500	交通費	175,000
	内訳 156×3,500	事務雑費	184,696
	9×500(写真)		
論文集売上金	544,000		
	内訳 予約 個人		
	機関		
	1×4,000		
	当日		
	51×4,000		
懇親会費	360,500		
	内訳 103×3,500		
広告料	202,000		
	14件		
寄付金	70,000		
	2件		
合 計	3,447,000	合 計	3,447,000

個別発表 申込数 162
取消 6
発表数 156

総会においては、恒例により大会委員長（尾形健教授）を議長として選出し議事に入り、次のような決定を見た。

(1) 昭和60年度決算について 監査委員の鳴澤實、大久保康彦両氏の監査を受けた決算書が事務局より提出され、承認された。

(2) 昭和60年度予算案について 常任運営委員会、運営委員会において承認された後、総会において決定された。

(3) 第52回大会決算について 開催校の岩手大学より報告があった。

(4) 名誉会員推戴について 常任運営委員会において推薦がなされ、その後運営委員会、総会にて満場一致で次の3氏が決定された。

安藤瑞夫、黒田正典、南 博

(5) 次期大会開催校について 新潟大学人文学部において、長塚康弘教授を大会委員長として行うことに決定した。

(6) 会則にある賛助会員を今後積極的に募集していくことにする。

2. 常任運営委員会記録（前号迄掲載以降のもの）

昭和61年10月17日

出席者：尾形、大塚、大村、岡村、太田恒、神作、齋藤、高嶋、高橋、中村、松村、宮本、森（村井、土屋）

報告事項：(1) 第53回大会終了の報告（尾形準備委員長）(2) 第22回 IAAP（1990）準備状況 (3) その他

審議事項：(1) 大会開催校決定方法の件（名乗りを挙げた順序を優先するのではなく、各回の候補を事務局に届けてある程度出揃ったところで検討する）(2) 賛助会員募集の件（依頼文、申込書を作り、それを印刷の上常任委員に配る）(3) 常任運営委員選挙スケジュールの件（11月下旬までに完了するよう進める）(4) 会員外への名簿販売の件（賛助会員になってもらった上で配布する。部外者への販売はしない）(5) 新入会員審査 (6) その他（研究者の倫理について他学会の動向等を話題にする）

昭和61年12月16日

出席者：尾形、大塚、奥沢、恩田、高嶋、高橋、森（村井、土屋）

報告事項：(1) 常任運営委員選挙の結果について (2) 長期会費滞納者の処置について (3) ミニ通信の発行について（創刊号を12月中に発行。次年度以降は年2回の予定）(4) その他（国際心理学会運営基金関係）

審議事項：(1) 運営委員推薦の件（委員推薦の方法等

について次回継続審議）(2) 第55回大会開催校の件（現在1校より申し出があるが次回も継続）(3) 賛助会員依頼状の件（原案について一部修正があったため、次回再審議）(4) 新入会員審査 (5) その他

昭和62年1月30日

出席者：長塚、太田恒、大脇、岡村、恩田、高橋、越河、齋藤、高嶋、中村、正田、宮本昇、宮本美、森（村井、土屋）

報告事項：(1) 第54回大会準備進捗状況 (2) 学術会議関係事項（心研連主催のシンポジウムを3月17日に開く。非公開）(3) 諸学会間連絡会関係事項 (4) 会費長期滞納者督促結果 (5) 事務局諸報告 (6) その他

審議事項：(1) 第55回大会開催校の件（2校より申し出があり、次回までに事務局をまじえて2校間で調整の上決定する）(2) 賛助会員募集の件（募集に必要な書類等が出来たので募集を開始する）(3) 運営委員新規推薦の件（全体で70人位までにする、次回までに候補者を各常任委員から推薦し、事務局に届ける）(4) 新入会員審査 (5) その他

昭和62年3月31日

出席者：長塚、大島、太田恒、大塚、大村、岡村、奥沢、越河、駒崎、齋藤、中村、長谷川、宮本昇、宮本美、森（村井、土屋）

報告事項：(1) 学術会議関係事項 (2) 事務局諸報告（賛助会員第1号の申し込みがあった、八千代出版株式会社）(3) その他

審議事項：(1) 第55回大会開催校の件（昭和63年、創価大学に決定、準備委員長山本晴雄教授）(2) 運営委員新規推薦の件（常任委員より推薦のあった中から17氏について本人の承諾を得た上で、総会にはかり決定する）(3) 諸学会間連絡委員交替の件（現委員の高橋たまき、村井健祐に代わり、岡村一成常任委員、土屋明夫幹事の2氏が就任）(4) 昭和62年度公開シンポジウムの件（各委員からシンポジウム案を次回迄に提出する）(5) 新入会員審査28名承認 (6) その他

昭和62年4月24日

出席者：長塚、大島、太田垣、大村、恩田、大脇、神作、駒崎、齋藤、西岡、長谷川、宮本美（村井、土屋）

報告事項：(1) 新規運営委員の諾否結果中間報告 (2) 第54回大会準備状況 (3) その他

審議事項：(1) 公開シンポジウムの件（諸案について討議したが決まらず次回に再審議）(2) 昭和62年度予算編成方針の件（地方在住常任委員の交通費、会議費等をどうするか）(3) 新入会員審査17名承認 (4) その他（次回より名誉会員も常任委員会に出席する）

昭和62年 5月26日

出席者：長塚，安藤（名誉会員），大塚，岡村，奥沢，恩田，大脇，神作，越河，高嶋，中村，平野，宮本美，森（村井，土屋）

報告事項：(1) 第54回大会準備状況 (2) 諸学会間連絡会 (3) 新規運営委員諾否結果（17名が承諾したので，総会に諮って決定する）(4) 事務諸報告（賛助会員の申込，啓明出版株式会社）

審議事項：(1) 昭和61年度決算案の件（承認。会計監査を経た上で総会に諮る）(2) 昭和62年度予算原案（承認の総会で決定）(3) 公開シンポジウムの件（異文化適応，国際摩擦関係のテーマで恩田委員を中心に次回までに案をまとめる。時期は，10月下旬頃の予定）(4) 新入会員審査7名承認 (5) その他

3. 一般活動状況，事務諸報告

(1) 第53回大会（昭和61年9月20，21日，明治学院大学横浜校舎において開催，盛会のうちに終了）

(2) 「応用心理学研究第11号」が出来，会員および関係機関に送付（昭和61年10月）

(3) 「ミニ通信 創刊号」を発行（昭和61年12月）。機関誌を補い，小まめに学会の情報を提供することを目指して，6月，12月頃の年2回発行予定。

4. 第35回大会発表状況

（昭和61年9月20，21日，明治学院大学，大会委員長尾形健教授）

参加者	正会員	215名
	臨時会員	30名
	学生	8名
	計	253名
個人発表		156
シンポジウム		1
特別講演		1
発表取り消し		なし

5. 会員異動（前号掲載分以降の分，順不同）

新入会員

吉村俊哉・清水増三・山田ゆかり・谷口知司・高橋泰子・西方 栄・粟村昭子・磯摩美子・鈴木裕子・山本勝則・本田幸八・大溝憲久・山崎恵美子・小林和夫・石郷岡泰・中島光恵・豊田耶寿之（康行）・李 淳哲・小川和久・佐藤祥子・吉川政夫・田形修一・大久保幸郎・中淑子・南江理子・中釜洋子・片山吉晴・林 裕子・酒川靖一郎・高塚 理・西山芳男・前原澄子・茅島江子・福

田美由紀・南 隆男・中尾清崇・小原ゆかり・五木田一朗・井上信久和・松尾典義・松坂利之・末田結美・渡辺美樹・土屋有利子・野田 満・佐藤忠司・草野美根子・飯塚敦子・雨宮一洋・内田恭彦・渡辺真一郎・内田泰蔵・高橋政稔・安藤清志・林 敬子・岡田 齊・関 忠文

退会者（会費長期滞納者を含む，順不同）

菅原正和・宮本直美・浜石千賀子・小野直広・藤田道明・糸日谷秀幸・浅野恭子・穂積 登・新垣文吉・茨島敏伯・藤井 耐・古川哲治・福岡裕理・藤井道子・後藤哲彦・原田卓夫・畠中徳子・服部芳子・早坂泰次郎・辺土名武司・堀越 明・伊藤裕子・伊藤正明・甲斐志郎・河合 悟・金子信光・金子幾之輔・川崎俊一郎・亀田紀子・亀谷正美・菊池一英・小池 皎・真仁田昭・正村史郎・真島祥子・宮地幸雄・宮崎利行・宮崎信弼・向 貞江・茂呂森一・内藤俊史・中村俊子・長浜タケ子・中山誠・中島敦子・中村博志・小川定時・大塚秀夫・大草正信・岡田守弘・奥村美代子・大塚恭子・大塚俊男・坂川山輝夫・佐々木正宏・佐藤栄一・佐藤初重・佐藤高子・白井正道・鈴木乙史・関根明臣・瀬間弥栄子・高倉常二・田崎権一・田崎醇之助・武田秀一・塚田誠司・渡辺浩二・山田久喜・横浜恵三子・善明宣夫

賛助会員

八千代出版株式会社，啓明出版株式会社

物故者 次のかたがたがお亡くなりになりました。謹んで哀悼の意を表します。山崎正博，小野章夫

6. 寄贈文献（前号掲載分以降のもの）

学会事務局に，次のような雑誌等が寄贈されておりますのでご利用下さい。

<定期刊行物>

- 社会福祉学部研究報告（愛知県心身障害者コロニー）
1986, No. 11
- 社会障害研究所年報（愛知県心身障害者コロニー）
1986, No. 15
- テレビ・ラジオ番組視聴調査(NHK 放送世論調査所)
1986, 11月～
- 放送研究と調査(NHK 放送文化調査研究所)
1986, 4月～
- 母子保健情報（恩賜財団母子愛育会）
1986, Vol. 12～
- 科学警察研究所報告・交通編（科学警察研究所）
1986, Vol. 27～
- 科学警察研究所報告・防犯少年編（科学警察研究所）
1986, Vol. 26～
- 科学警察研究所年報（科学警察研究所）

- 1986
生活心理分析 (GAUSS 生活心理研究所)
1986, Vol. 43~
- 関係学研究 (関係学研究編集委員会)
1986, Vol. 14, No. 1
- IATSS Review (国際交通安全学会)
1986, Vol. 12, No. 1~
- IATSS Research (国際交通安全学会)
1986, Vol. 10
- 雇用職業総合研究所年報 (雇用職業総合研究所)
1985
- 雇用職業研究 (雇用職業総合研究所)
1986, No. 25~
- 雇用と職業 (雇用職業総合研究所)
1986, No. 55~
- 鉄道労働科学 (財団法人鉄道総合技術研究所; 旧日本
国有鉄道労働科学研究所)
1987, No. 40
- 基礎心理学研究 (日本基礎心理学会)
1986, Vol. 4, No. 1~
- 指導と評価 (日本教育評価研究会)
1987, Vol. 32, No. 10~
- 人事試験研究 (日本人事試験研究センター)
1986, No. 118~
- スポーツ心理学研究 (日本スポーツ心理学会)
1985, Vol. 12, No. 1
- 化粧文化 (ポーラ文化研究所)
1986, No. 14~
- 産業安全研究所年報 (労働省産業安全研究所)
1985
- 産業安全に関する研究成果概要集 (産業安全に関する
国立研究機関連絡会議)
1986, No. 4
- 発達研究 (財団法人発達科学研究教育センター)
1986, Vol. 2
- 慶応義塾大学大学院社会学研究科紀要 (慶応義塾大学
大学院社会学研究科)
1986, Vol. 25
- 東北教育心理学研究 (東北大学教育学部教育心理学研
究室)
1986, Vol. 1
- 人文学研究所報 (神奈川大学人文学研究所)
1986, No. 20
- 人文研究 (神奈川大会人文学会)
1985, No. 93
- 研究紀要 (鹿児島女子大学)
1986, Vol. 7, No. 1~
- 臨床心理学の諸領域 (金沢大学心理学研究室)
1986, No. 5
- 筑波大学心理学研究 (筑波大学心理学系)
1987, No. 9
- 東京大学教育学部紀要 (東京大学教育学部)
1986, Vol. 25
- 名古屋大学教育学部紀要 (名古屋大学教育学部教育心
理学教室)
1987, Vol. 33
- Hiroshima Forum for Psychology (広島大学教育学
部心理学研究室)
1986, Vol. 10
- 明星大学心理学年報 (明星大学心理学研究室)
1986, Vol. 4~
- 早稲田大学システム科学研究所年報 (早稲田大学シ
ステム科学研究所)
1986, Vol. 17~
- 早稲田心理学年報 (早稲田大学文学部心理学会)
1987, Vol. 19
- 東京学芸大学紀要・第1部門教育科学 (東京学芸大学
紀要出版委員会)
1987, Vol. 38
- 山梨大学教育学部研究報告 (山梨大学教育学部)
1986, Vol. 36
- 特殊教育研究施設報告 (東京学芸大学教育学部附属特
殊教育研究施設)
1985, Vol. 35
- RIEEC Research Bulletin (東京学芸大学教育学部附
属特殊教育研究施設)
1985, Vol. 22
- 東京国際大学論叢 (旧国際商科大学論叢) 教養学部編
1986, No. 33~
- 職業科学 (近畿大学職業科学研究所)
1986, Vol. 9
- <図書>
- テレビ・ラジオ番組視聴率調査全国結果表 NHK 世
論調査部 (1986, 1987)
- Language, Social Class and Cognitive Style: A
Comparative Study of Unilingual and Bilingual Edu-
cation in Hong Kong and Alberta. Educational and
Research Studies No. 1. Hong Kong Teacher's As-
sociation.
- VIP 職業興味検査活用の指針 雇用職業総合研究所

現代心理学の動向 1981~1985 実務教育出版社
研究調査報告書昭和59年度助成分 No. 1 電気通信
普及財団
人の顔または表情の識別について—初期の実験的研究

を中心とした史的展望—上 関西大学出版部出版課
心理学・超心理学 江塚俊比古 (自費出版)
新人類のための全く新しい哲学『世界論』八重岳書房
